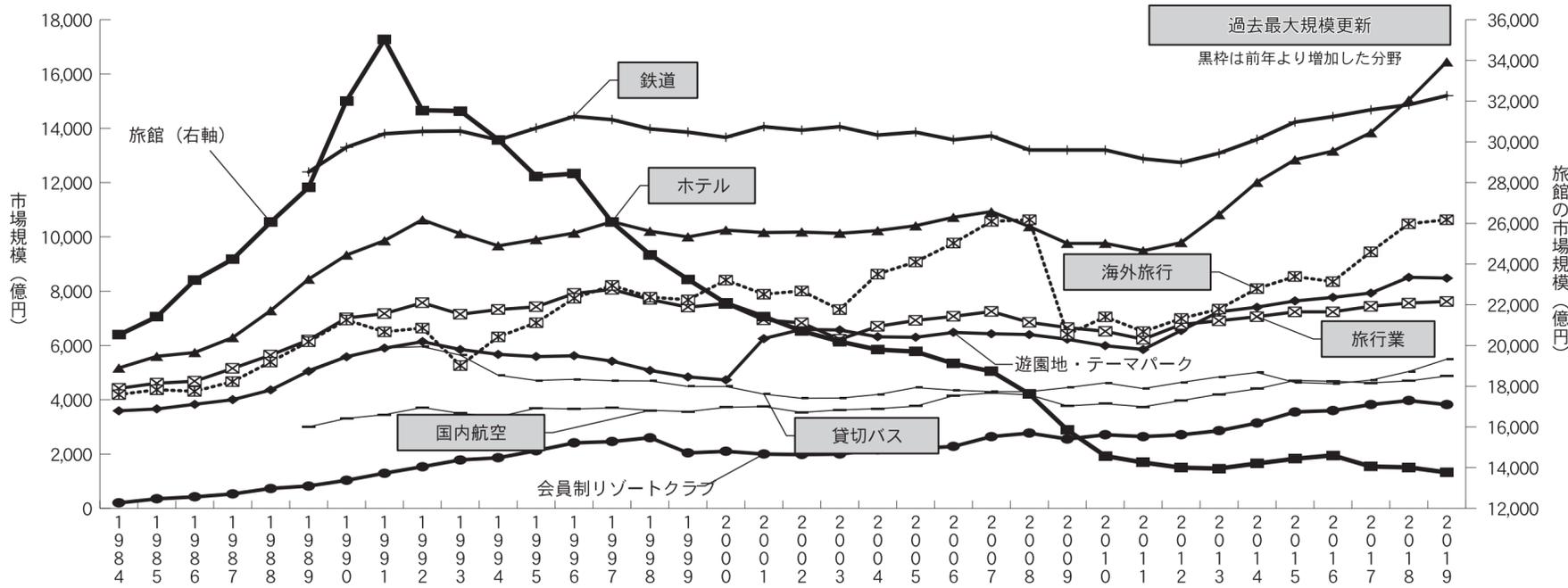


# 19年の余暇市場は約72兆3000億円、前年比微増

## 日本生産性本部「レジャー白書2020」

日本生産性本部・余暇創研は8月24日、「レジャー白書2020」の概要を発表した(既報)。それによると、19年の余暇市場は72兆2940億円となり、前年比0.6%の微増となった。ここではその一部を掲載する。なお、白書は9月30日に発行する予定。

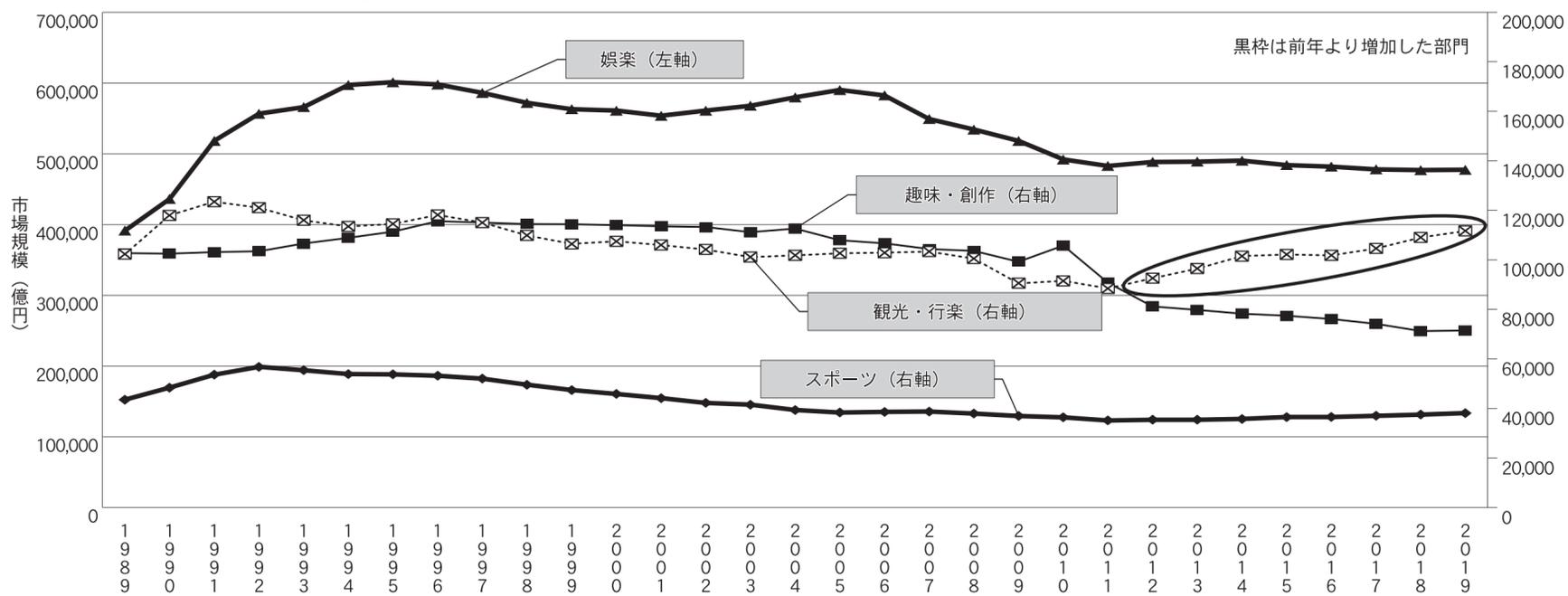
■観光・行楽部門の市場規模の推移



北海道美瑛町の四季彩の丘は道民を中心にそこそこ客が集まっていた(8月下旬)

## 観光・行楽部門は2.4%増 訪日客の増加が後押し

■レジャー産業の部門別市場規模の推移



■観光・行楽部門の参加人口の推移

	年	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
1 遊園地		2,770	2,100	2,210	2,100	2,330	2,110	2,000	1,790	1,900	1,900
2 ドライブ		6,290	5,360	5,200	4,690	4,870	4,340	3,880	3,810	4,160	3,960
3 ピクニック、ハイキング、野外散歩		3,380	2,330	2,150	2,040	2,440	1,800	1,680	1,610	1,840	1,720
4 登山		1,070	810	860	770	840	730	650	650	680	650
5 オートキャンプ		430	310	330	280	210	250	240	270	250	280
6 フィールドアスレチック		240	150	140	130	200	150	130	140	130	130
7 海水浴		1,480	910	990	910	960	760	730	660	670	630
8 動物園、植物園、水族館、博物館		4,800	3,720	3,650	3,500	3,690	3,460	3,110	3,090	3,340	3,330
9 催し物、博覧会		2,840	2,010	2,000	1,610	1,980	1,550	1,380	1,430	1,450	1,460
10 帰省旅行		2,660	2,380	2,370	2,250	2,190	1,970	1,910	1,810	1,920	1,950
11 国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)		6,150	5,580	5,670	5,590	5,400	5,500	5,330	5,240	5,430	5,400
12 海外旅行		1,500	1,480	1,450	1,300	1,260	1,170	1,100	1,100	1,180	1,140

(注1)「海外旅行」については「レジャー白書2011」までは独自の計算方法で指針をしていたが、「レジャー白書2012」以降は他種目と同様の方法を採用している。

■観光・行楽部門の余暇活動への参加・消費の実態(2019年)

	参加人口(万人)	参加率(%)	年間平均活動回数(回)	年間平均費用(千円)			1回当たり費用(円)	参加希望率(%)
				用具等	会費等	合計		
1 遊園地	1,900	19.1	3.1	—	23.3	23.3	7,520	27.7
2 ドライブ	3,960	39.8	10.9	—	21.2	21.2	1,940	40.7
3 ピクニック、ハイキング、野外散歩	1,720	17.3	10.5	5.7	11.4	17.0	1,620	28.5
4 登山	650	6.5	5.0	9.3	19.4	28.6	5,720	13.5
5 オートキャンプ	280	2.8	4.4	26.1	29.6	55.7	12,660	11.7
6 フィールドアスレチック	130	1.3	6.8	18.8	19.2	28.0	4,120	5.7
7 海水浴	630	6.3	2.5	10.2	22.9	33.0	13,200	12.0
8 動物園、植物園、水族館、博物館	3,330	33.5	3.4	—	10.5	10.5	3,090	42.4
9 催し物、博覧会	1,460	14.7	4.3	—	10.6	10.6	2,470	24.9
10 帰省旅行	1,950	19.6	4.1	17.0	46.9	63.8	15,560	18.9
11 国内観光旅行(避暑、避寒、温泉など)	5,400	54.3	3.9	29.8	79.6	109.4	28,050	72.8
12 海外旅行	1,140	11.5	2.1	85.2	233.4	318.5	151,670	35.8